

# 印西市交通安全対策会議

○期日：平成31年1月31日（木）10時から

○場所：印西市文化ホール 大会議室

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事  
(1) 第二次印西市自転車安全総合推進計画（案）について
- 4 その他
- 5 閉会

## 出席委員

会 長	板 倉 正 直
1号委員	庄 司 正
1号委員	原 田 友 子
2号委員	森 竹 津 四 志
3号委員	大 木 弘
5号委員	小 川 清
5号委員	岩 井 昌 宏
5号委員	酒 井 和 広
5号委員	古 川 正 明
5号委員	高 橋 政 勝
5号委員	伊 藤 哲 之
5号委員	川 嶋 一 郎

## 欠席委員

2号委員	石 田 武 弘
2号委員	町 田 英 之
4号委員	須 藤 達 也
5号委員	渡 邊 昇

## 出席職員（3名）

### 市民活動推進課

市民安全担当課長	嶋 崎 哲 治
市民安全係	飯 島 正 義
〃	川 村 健 一

## オブザーバー

印西警察署交通課長	渡 邊 宣 人
-----------	---------

《議事録》 （要点筆記）

（事務局）

本日は大変お忙しいところ、印西市交通安全対策会議にご出席くださりまして、誠にありがとうございます。

司会進行を務めさせていただきます印西市市民活動推進課市民安全担当課長の嶋崎と申します。よろしくお願いたします。

会議に先立ちまして会議資料のご確認をさせていただきます。

まず、会議次第、席次表、パブリックコメントにおいて「指摘のあった点」と「修正内容等」を記載した一覧表、第二次印西市自転車安全総合推進計画（案）以上でございます。

過不足はございませんでしょうか。

それでは、定刻となりましたので、「印西市交通安全対策会議」を始めさせていただきます。

本日、石田委員、町田委員、須藤委員、渡邊委員におかれましては、所用のためご欠席となっております。

また、本日、事務局のオブザーバーとして、印西警察署交通課の渡邊課長にご出席いただいております。以上、ご報告いたします。

なお、この会議につきましては、会議録作成のため録音させていただきますことをご報告いたします。

続きまして、印西市交通安全対策会議会長であります、板倉市長よりご挨拶申し上げます。

（板倉市長）

皆様おはようございます、印西市長の板倉正直でございます。

本日は大変お忙しい中、「印西市交通安全対策会議」にご出席を頂きまして、誠にありがとうございます。

また、皆様におかれましては、日頃より市の交通安全対策に関してご尽力頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、本日は、昨年末にご審議いただきました、「第二次印西市自転車安全総合推進計画」について、1月4日から18日まで本計画に関するパブリックコメントを実施し、いただいたご意見を踏まえ、一部内容を修正しましたので、再度ご審議願いたいと思います。

なお、本市は、1月15日、自転車乗車用ヘルメットの着用と損害保険の加入促進等を図ることを目的として、明治安田生命保険相互会社、東京海上日動火災保険株式会社、損保ジャパン日本興亜株式会社と「自転車安全・安心利用に関する協定」を締結していることを申し添えます。

今後とも、市民の安全・安心な暮らしの実現を推進していくため、民間企業との連携を図るなど、多角的に本計画に盛り込んだ施策を実施してまいりたいと考えておりますので、それぞれのお立場から、忌憚のないご意見を頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが、わたくしのご挨拶とさせていただきます。

（事務局）

つづきまして、議事に入らせていただきますが、議事進行につきましては、印西市交通安全対策会議条例第3条第3項の規定により、会長である板倉市長にお願いします。

(板倉市長)

それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。議事進行にご協力をお願いいたします。始めに、本日の会議録の署名者を指名させていただきます。

1号委員の小川委員、1号委員の原田委員のお二人にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、次第3、議事に移ります。

(1) 「第二次印西市自転車安全総合推進計画(案)について」事務局の説明を求めます。

(事務局)

はい。

前回の会議以降委員の皆様からご指摘いただいた点、その後、実施したパブリックコメントを踏まえまして、計画の修正を行いましたのでご説明いたします。

なお、修正箇所については赤字で記載してありますが、修正後ご指摘いただいた点もありますので、その部分につきましては口頭でご説明いたします。

まず、計画の見開き、目次の部分でございますが記載ページがずれたことにより修正してあります。また、第2章の4 放置自転車の状況と5 自転車歩行者専用道路等の状況については、3の有料自転車駐車場の利用状況と関連性の観点から順番の入れ替えをおこないました。

次に2ページ第2章の1 自転車の保有台数及び交通手段としての分担率についてでございますがデータが古いというご指摘がございましたので、平成24年から平成28年の全国の自転車普及率と平成27年の全国の交通手段分担率のデータに差し替えをいたしました。

続いて、5ページの4 放置自転車の状況でございますが、こちらにつきましては、警告書を貼られた放置自転車の数を載せておりましたが、データが平成29年度しかないということや目標として放置自転車の撤去数の削減を掲げていることから、平成26年から平成29年度に撤去された市内の放置自転車数のデータに差し替えを行いました。

また、パブリックコメントの中で放置自転車の定義を載せるべきというご指摘がありましたので放置についての説明と放置自転車禁止区域内外の放置自転車に対する措置について条例を抜粋したものを記載しました。

7ページでございます。

まず、調査対象についてでございますが、人数が誤っておりましたので訂正いたしました。

正しくは、607人ではなく645人で行いました。

また、回答結果のなかで無回答の方がカウントされておりましたので修正いたしました。

グラフの中に実数を入れるべきというご指摘がございましたので記載しました。

グラフの修正に伴いまして、10ページのアンケート結果の数値も修正いたしました。

具体的には、6行目のヘルメットの着用しないと答えた方の割合が93%から92%、9行目の自転車保険の加入率が74%から69%、10行目の防犯登録を行っている割合が84%から80%、11行

目の条例を知っていると回答した人の割合が29%から28%に修正いたしました。

15ページ、第4章前計画目標の検証及び指標の設定でございます。

表9中に前回の会議の中でご指摘のあった目標達成に向けて実施した施策を記載しました。

また、交通安全教室参加者数の増加の実績値の年ではなく年度に修正しました。自転車交通事故件数の削減の実績値について平成29年度31件とありますが、平成29年度にあった、自転車の単独死亡事故がカウントされておりませんでしたので31件ではなく32件に訂正いたします。

検証結果について平成30年度の結果がでていない項目があることから、「以上のことから自転車交通事故による死者数の削減以外は目標値が達成された結果となりました。」という一文は削除いたしました。

16ページ、2指標の設定①自転車交通事故件数の削減では、目標の平均33件以下の説明が足りないというご指摘がありましたので、説明を加えました。

②自転車交通事故による死者数の削減では、2019年から2023年までの「各年において」という文言を追加しました。

17ページ、③交通安全教室参加者の増加についても「平成26年度から平成29年度の平均値である7,137人」という文言に修正しました。

④放置自転車の削減については、現在、目標値の基準値を平成26年度から平成29年度の平均としていますが、平成26年度の数値が260台と突出しているため平均値が上がってしまうため、平成27年度から平成29年度の平均値を基準とした目標設定に変更します。

そのため基準値は193台から170台となり削減目標が153台以下に変更します。

また、平成30年の直近のデータを参考までに記載すべきという意見がございましたので各指標の所に加えました。

20ページ、3自転車損害保険等への加入促進の説明文3行目の「下記の図8」は、「図9」に訂正いたします。

図9中に単位の表記を加えました。

高額賠償の事例についての記載を加えました。

21ページ表10保険の種類について保険ごとの補償内容等の例について記載を加えました。

22ページ4自転車乗車用ヘルメットの着用促進の説明の中で、5行名の図9の記載を図10に、8行目の図10の記載を図11に訂正します。また図10、図11に単位の記載を加えました

図11のヘルメット着用状態別の死者の割合について何を表したグラフかわかりづらいとのご指摘がございましたので表の下に「平成19年から平成23年までの5年間に頭部を損傷した自転車乗車数と同乗車数を基に死者の割合をグラフ化したものという説明を加えます。

23ページ、7放置自転車対策。5ページのデータ変更に伴いまして、1行目の内容と参照データの記載を変更しました。

また、各表のデータについて、年度集計と年集計があり、その集計根拠及び理由を記載すべきとのご意見をいただいておりますが、事項件数等については、交通白書や警察からの提供データを基にしているため、年集計となり、市の施策等に関するデータは会計上年度集計となっているためとなっております。

(板倉市長)

事務局の説明について、ご意見はありませんか。

(委員)

5 ページの放置自転車状況 1、2、3 ですが、放置についての説明に関しては項目ではなく点で行った方が良いのではないかと。

次に 16、17 ページですが、目標値 2023 年までの①③④には削減目標の記載はありますが②には記載がないので死者数ゼロを入れても良いのではないかと。

(事務局)

修正する方向で考えます。

(委員)

印西市では自転車条例が平成 25 年度から出来ており、千葉県でも平成 29 年度から出来ております。千葉県では議員提案から始まり、千葉県の施策を含めてご紹介させていただきます。印西市と千葉県の自転車条例を比較した場合ほぼ類似していますが、大きく違うところはヘルメットの着用だと思います。千葉県では子どもと高齢者に努力義務がありますが、印西市では全市民となっております。交通安全の効果は印西市の方が大きいと思いますが、その反面条例を浸透させるには混乱性が高いものと思います。行政として出来る交通安全は教育と啓発の二点だと思います。警察の取締りも重要ですが、市民に情報を提供することが重要だと思います。お配りした千葉県の資料の中で千葉サイクルルールがありますが、サイクルルールというのは内閣府の要綱というものがあります。千葉県では独自の条例であり、若干違う点が出てきました。具体的にはヘルメットの着用ですが、国は子どものみ、千葉県は子どもと高齢者、印西市では全市民となっております。千葉県では利用規則はありますが、サイクルルールとして周知をしています。印西市においても独自のルールを確保した方が良くないかと思いました。

次に二点目ですが、自転車保険の関係で加入促進とあり、高額な賠償の事案もありますが、保険の制度は複雑なものとなっております。千葉県の資料から、全国の自治体で自転車条例がありますが、保険会社でも自転車保険の商品があり、県独自の所もあります。千葉県で議論したことがあり、保険は自動車を運転する場合に任意保険に加入すると思いますが、その中のオプションとして自転車保険もあります。どの保険に加入すれば良いのかが難しいため、千葉県としてはチェックシートを作成しました。保険加入の促進とありますが、具体的にはどのように保険加入促進を行うのが施策として重要だと思います。このような取り組みを参考にしてください。

最後に冒頭のヘルメットですが、印西市では全市民となっております。子どもから高齢者までに具体的にどのようにして周知するのが重要だと思います。

(事務局)

委員からご指摘の三点ですが、千葉県と印西市の条例の違いは承知しており、印西市の条例に即した周知に努めています。

次に自転車保険の加入ですが、損害保険も会社や商品によって違いがあるため、その中で保険会社と協

定を結びました。保険会社のノウハウを活用して、保険の説明や加入促進の周知、啓発をしていきます。また、保険会社と情報の連携を図り、施策の評価や印西市スタイルの保険商品も考えたいと思います。

さらに、ヘルメットの関係ですが、条例の施行から6年経過しました。課題もあることを把握しておりますが、引き続き重点的に子どもや高齢者に周知と啓発を行います。印西警察署とも指導取締りに関しての連携や、他に市の責務や利用者、販売店、学校の責務等もありますので、役割分担を図りながら連携していきたいと思います。

(委員)

7ページから10ページのアンケートから、条例を知っている人と知らない人の色分けは逆の方が良いのではないかと。知らないの方が赤が良いと思います。

(事務局)

修正いたします。

(板倉市長)

意見等が出尽くしたようですので、ご意見をいただいた点を修正し、「第二次印西市自転車安全総合推進計画(案)」とすることについて、異議ありませんか。

(委員)

異議なし

(板倉市長)

異議なしと認めます。

(板倉市長)

続きまして、次第4、その他に移ります。事務局から何かありますか。

(事務局)

本日、第二次印西市自転車安全総合推進計画について、異議なしとのご意見をいただきましたので、今後、本計画に基づく各種事業を進めて参りたいと考えております。

なお、当会議において、今後の事業展開の進捗状況について、ご報告させていただき、計画の進行管理を図ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(板倉市長)

以上をもちまして、議事はすべて終了いたしました。

これで、議長の任をおろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

(事務局)

以上で、本日予定しておりました、すべての案件が終了いたしました。  
これを持ちまして印西市交通安全対策会議を終了いたします。  
本日は、長時間にわたり、ありがとうございました。

《使用した資料》

- 1 会議次第
- 2 座席表
- 3 パブリックコメントにおいて「指摘のあった点」と「修正内容等」を記載した一覧表
- 4 第二次印西市自転車安全総合推進計画（案）

印西市交通安全対策会議の会議録は、事実と相違ないのでこれを承認する。

平成31年2月12日

印西市交通安全対策会議

署名委員 小 川 清

署名委員 原 田 友 子